

## D I ニュース

薬剤部 薬品情報係

## 新規採用医薬品通知

(薬品名)	メニレット 70%ゼリー 30g
(英名)	Menilet 70% jelly 30g
(規格・含有量)	30g/1個 1個 30g 中、有効成分イソソルビド 21g 含有
(一般名)	イソソルビドゼリー
(メーカー名)	エーザイ
【薬価収載日】	2005年7月
【薬価】	185.20円/個
【薬効コード】	872139
【薬効分類名】	経口浸透圧利尿・メニエール病改善剤
効能・効果	脳腫瘍時の脳圧降下、頭部外傷に起因する脳圧亢進時の脳圧降下、腎・尿管結石時の利尿、緑内障の眼圧降下、メニエール病
用法・用量	脳圧降下、眼圧降下、及び利尿を目的とする場合には、通常成人1日量 70～140g(イソソルビドとして 49～98g)を2～3回に分けて経口投与する。症状により適宜増量する。 メニエール病の場合には、1日体重当たり 1.5～2.0g/kg(イソソルビドとして 1.05～1.4g/kg)を標準用量とし、通常成人1日量 90～120g(イソソルビドとして 63～84g)を毎食後3回に分けて経口投与する。症状により適宜増減する。
禁忌	急性頭蓋内血腫のある患者
相互作用	—
副作用	頻度不明で、嘔吐・悪心、下痢、食欲不振など
備考	褐色のゼリー。チョコレートのようなにおい。味は甘く、わずかに苦い。

## 削除医薬品通知

## ●10月1日より

ナウゼリン細粒 1%	削除
エスポー皮下用 6000	消尽後削除
ノルモナル錠 15mg	削除
プリピナ液 0.05%	削除
プロアクト静注用 1g	削除

## ●11月1日より

アロテック吸入液 2%	販売中止の為削除
-------------	----------

## 適応追加通知

ネスプ注射液 20 $\mu$ g/1mL プラシリンジ ネスプ注射液 30 $\mu$ g/1mL プラシリンジ ネスプ注射液 40 $\mu$ g/1mL プラシリンジ ネスプ注射液 60 $\mu$ g/0.6mL プラシリンジ	<p><b>腎性貧血</b></p> <p><b>&lt;血液透析患者&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 初回用量            通常、成人にはダルベポエチン アルファ(遺伝子組換え)として、週 1 回 20 <math>\mu</math>g を静脈内投与する。</li> <li>・ エリスロポエチン[エポエチン アルファ(遺伝子組換え)、エポエチン ベータ(遺伝子組換え)等]製剤からの切替え初回用量            通常、成人にはダルベポエチン アルファ(遺伝子組換え)として、週 1 回 15~60 <math>\mu</math>g を静脈内投与する。</li> <li>・ 維持用量            貧血改善効果が得られたら、通常、成人にはダルベポエチン アルファ(遺伝子組換え)として、週 1 回 15~60 <math>\mu</math>g を静脈内投与する。週 1 回投与で貧血改善が維持されている場合には、その時点での 1 回の投与量の 2 倍量を開始用量として、2 週に 1 回投与に変更し、2 週に 1 回 30~120 <math>\mu</math>g を静脈内投与することができる。</li> </ul> <p>なお、いずれの場合も貧血症状の程度、年齢等により適宜増減するが、最高投与量は、1 回 180 <math>\mu</math>g とする。</p> <p><b>&lt;腹膜透析患者及び保存期慢性腎臓病患者&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 初回用量            通常、成人にはダルベポエチン アルファ(遺伝子組換え)として、2 週に 1 回 30 <math>\mu</math>g を皮下又は静脈内投与する。</li> <li>・ エリスロポエチン[エポエチン アルファ(遺伝子組換え)、エポエチン ベータ(遺伝子組換え)等]製剤からの切替え初回用量            通常、成人にはダルベポエチン アルファ(遺伝子組換え)として、2 週に 1 回 30~120 <math>\mu</math>g を皮下又は静脈内投与する。</li> <li>・ 維持用量            貧血改善効果が得られたら、通常、成人にはダルベポエチン アルファ(遺伝子組換え)として、2 週に 1 回 30~120 <math>\mu</math>g を皮下又は静脈内投与する。2 週に 1 回投与で貧血改善が維持されている場合には、その時点での 1 回の投与量の 2 倍量を開始用量として、4 週に 1 回投与に変更し、4 週に 1 回 60~180 <math>\mu</math>g を皮下又は静脈内投与することができる。</li> </ul> <p>なお、いずれの場合も貧血症状の程度、年齢等により適宜増減するが、最高投与量は、1 回 180 <math>\mu</math>g とする。</p>
アンカロン錠 100	<p>生命に危険のある下記の再発性不整脈で他の抗不整脈薬が無効か、又は使用できない場合            心室細動、心室性頻拍、  <b>心不全(低心機能)又は肥大型心筋症に伴う心房細動</b></p>

## 規格追加通知

### 今回採用医薬品

●10月1日より

ワーファリン錠 5mg

ネスプ注射液 30  $\mu$ g/1mL プラシリンジ

ネスプ注射液 60  $\mu$ g/0.6mL プラシリンジ

## 医薬品変更通知

### 今回採用医薬品（採用）

硫酸セフピロム静注用 1g「マイラン」（マイラン）

### 従来採用医薬品（削除）

プロアクト静注用 1g（サノフィ・アベンティス）